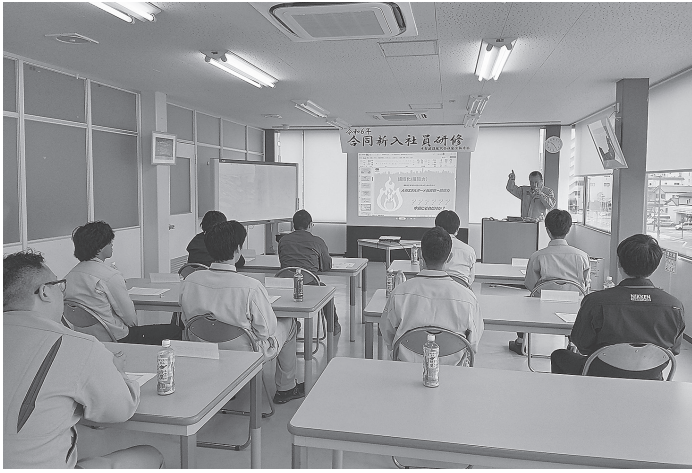


中村建設安全協力会 合同新入社員研修 開催

6社9人が業界の魅力を実感

中村建設



4日間のスケジュールで行われた合同新入社員研修
(9日、中村建設本社3階会議室)



講師の話真剣に聞く新入社員



中村社長



森村会長

冒頭、森村会長は「様々な業種の人が集まり1つの建物や構造物を作り上げていくにはチームワークが重要。コミュニケーションをしっかりとって挨拶。」

受講者自己紹介の後、中村社長は「社会人とは、社会人としての自覚と題して▽建設業って何▽大手建設業と地方建設業の違い▽なぜ、会社で仕事をしているのですか▽会社とは―等について講義

地域密着のコミュニケーションを重視しており、人間関係や信頼関係に加え、奈良の事情を把握している。覚悟も違う」と熱く語った。さらに「成長するための唯一の方法は経験だ。経験なくして成長なし」とチャレンジする意欲を喚起し「みんなが応援してくれるはず。経験した人ほど輝き、経験するほど知識は増える。失敗を恐れなくていい」と締め括った。

その中で、大手ゼネコンとの違いについて「資本力と特殊工法には差はあるが、技術力はほぼ同じ。我々地域建設業は、

中村建設(奈良市三条大路1-1-48、中村光良社長)は、4月9日から12日までの4日間、同社安全協力会(森村彰博会長)との合同新入社員研修を行った。6社9人の新入社員が参加し、社会人としての心構えやビジネスマナーをはじめ、業界の動向や役割、コミュニケーションの重要性等を学んだ。中村社長は、自らの入社時のエピソードを交えながら「組織とは何か、建設業の重要性について」を語った上で、「成長するための唯一の方法は経験である。経験なくして成長なし」とチャレンジする事の重要性等を講義した。

企業間を超えた『同期』意識を高める

うということ。ODSC
▽仕事になれてくるとワークシヨップ幻影のライン。12日▽お金の話▽エマジエネティックス▽まとめ。

最終日には、秋田和孝氏が「エマジエネティックス」を講義。4つの思考の特性(分析型、構造型、社交型、コンセプト型)と、

3つの行動(自己表現性、自己主張性、柔軟性)から自身の特性を知ることから人とコミュニケーションをとる時にどのようなことに気をつけなければならないか、どのように伝えれば伝わるのかを学んだ。

研修を終えた受講生から「意思疎通の難しさを改めて体感できた。自身の思考・行動・傾向を改めて知った。建設会社の大切さを実感した」という感想の一方で、「玉掛けや高所作業車、フルハーネスなどの実務に役立つ研修があった方がよいのでは」という意見も寄せられた。



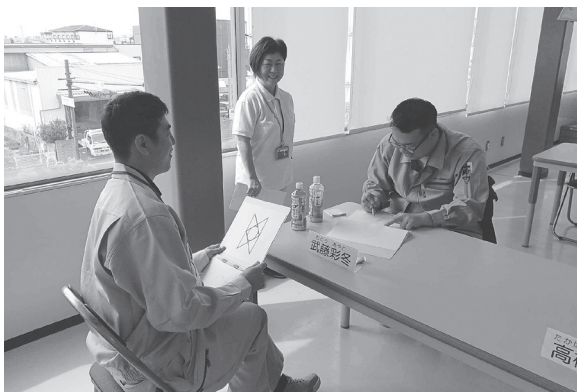
11日=VRを活用した安全教育



10日=人形などを使った救命実習



12日=ユニークな発想を発表するエマジエネティックス



11日=図形を使ったワークショップ

社会人の心構えやビジネスマナー学が

皆さんと街の未来をつくる

- 私たちは目指します！
- ・地域に愛される現場づくり
 - ・目に見えるコミュニケーション
 - ・現場のマナー向上

中村建設株式会社

代表取締役 中村光良



本社 奈良市三条大路1丁目1番48号 TEL0742-33-1001(代) FAX0742-35-4455
大阪支社 大阪市中央区瓦町3-2-16 〒541-0048 キューアス瓦町ビル43 TEL06-6220-0100
URL: https://8-nakamura.co.jp/

